

足立区新基本構想策定のための検討素材【追加資料】

	区を取り巻く大きな変化	区の実施の成果(■)・世論調査の結果()	区が現在、力を入れている取組	将来の課題
子ども	<ol style="list-style-type: none"> 1 年少人口の割合は減少(20.3%【S60】 12.4%【H26】) 2 待機児童は 322 人【H27】 保育施設定員数は年々増加(H14 以降 3,441 人増加) 3 基礎学力が身につけている児童・生徒の割合は向上している 4 児童扶養手当受給者数は 20 年前の約 2 倍(3,860 人【H6】 7,335 人【H25】) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 子育てと仕事が両立できる仕組みづくり(p13) 2 小学生の基礎学力の向上(p15) 3 おいしい給食による残菜率の低下(p15) 4 不登校対策のさらなる実施(p15) <p>子育て環境が「整っている」と思う人は約 47%で横ばいだが、「整っていない」と思う人は減少傾向</p>	「子どもの貧困対策本部」の設置(p19) 待機児童対策(p19)	
くらし	<ol style="list-style-type: none"> 1 犯罪の発生件数は減少傾向(14,487 件【H16】 7,561 件【H26】) 2 刑法犯認知件数は 23 区内で 6 位(平成 23 年度は 1 位) 3 要介護認定者数は増加傾向(11,531 人【H12】 29,339 人【H25】) 2.5 倍 4 生活保護世帯数及び保護率は増加傾向 ・生活保護世帯数(7,500 世帯【S60】 18,724 世帯【H27 年 3 月】) ・保護率 (2.37%【S60】 3.74%【H27 年 3 月】) 5 ごみ収集量は減少傾向(174,560t【H16】 139,569t【H26】) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 燃やさないごみや粗大ごみの資源化率の向上(p11) 2 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」による治安の改善(p12) 3 「孤立ゼロプロジェクト」による地域での見守り活動の推進(p12) 4 「糖尿病アクションプラン」による健康づくりの推進(p12) 5 ジェネリック医薬品の普及促進やレセプト点検による医療費の抑制(p12) 6 障がい者が地域生活を送るための支援(p13) 7 生活に困窮している方の自立に向けたさらなる支援(p13) 8 相談事業やゲートキーパーの育成などによる自殺対策の推進(p13) 9 区内経済の活性化(p15) 10 都市型農業の推進(p16) 11 住区センターを活用した自主活動の推進(p18) <p>「居住地域の治安が良い」と思う人は約 48%で上昇傾向 ビューティフル・ウィンドウズ運動の認知度は約 41%で上昇傾向</p>	「足立区版地域包括ケアシステム」の構築(p19)	
まちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 交通空白地域面積は減少傾向 2 緑被率は H6 以降微増(15.7%【H6】 17.1%【H21】) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 エリアデザインによるまちの魅力の創出(p11) 2 コミュニティバスの運行や日暮里・舎人ライナーの開業、TX の新駅設置による交通空白地域の減少(p11) 3 鉄道立体化促進事業の推進(p11) 4 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」による治安の改善(p12) 5 生活環境保全対策のさらなる充実(p14) <p>「通学や交通の便が良い」と思う人は約 69%で上昇傾向 「景観・街並みが魅力的になってきている」と思う人は約 36%で上昇傾向</p>	地下鉄 8 号線(有楽町線)の整備促進(p19)	
経営改革	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員数は S57 以降減少(5,853 人【S57】 3,383 人【H26】) 2 人口千人当たりの職員数は 23 区中最も少ない 	<ol style="list-style-type: none"> 1 大学連携の推進(p16) 2 シティプロモーションによるイメージアップ戦略の推進(p17) 3 計画的な職員数の削減と人件費の抑制(p17) 4 区政改革のさらなる推進(p17) 5 職員の接客力のさらなる向上(p17) 6 公共施設の適正な管理の推進(p17) <p>「区民と協働して事業を進めている」と思う人は約 28% 「区政に区民の意見が反映されている」と思う人は約 27%</p>		